



時を紡いで400年 輝く未来へ由利本荘

伝承館だより

【開館時間】 9:00~18:00 (土日祝17:00まで) 【図書利用】 10冊まで/15日間 (市内8館合計)

2023年



令和5年10月1日発行
第265号

発行：由利本荘市出羽伝承館 (大内公民館図書室併設)
由利本荘市岩谷町字西越36番地 (ぼぼろっこ隣)
TEL：0184-62-0505 FAX：0184-62-0506
E-mail：densyokan@city.yurihonjo.lg.jp

企画展「戦後78年 戦争と当時の生活展

～平和な日々の暮らしに感謝して～」を開催します！

岩野目沢出身の岩月好三さん(神奈川県綾瀬市在住)が、小学生向け授業や各地の平和事業のために収集・作成した、戦争当時の貴重な資料を展示します。

さまざまな展示品をご覧いただきながら、改めて平和への想いをめぐらせてみてはいかがでしょうか。

展示期間：10月7日(土)～12月24日(日)



ささやかな「古本お持ち帰りコーナー」

伝承館で不要になった古本を、無償で差し上げます。(児童書が多めです。)なくなり次第終了しますので、お早目にどうぞ!



期間：10月21日(土)～22日(日)



リアルなかかし!

思わず声をかけたくなる!



「大内中2年生 職場体験」



9月12日(火)・13日(水)の2日間、大内中学校2年生の2名が、伝承館で本の貸出・返却・カバーがけや、かかし用の小物設置・風鈴の片付け作業など、伝承館内外の様々な業務を体験しました。

★ ★ えほんの読み聞かせ ★ ★

おはなしのへや

日時：10月1日(日)
午後2:00～

会場：伝承館 児童コーナー
出演：すずめの巣

いろんなおはなしが
たくさんあるよ!
あそびにきてね♪

10月のカレンダー							休館日	おはなしのへや	移動文庫(出張所)
日	月	火	水	木	金	土			
1	2	3	4	5	6	7	休館日	おはなしのへや	移動文庫(出張所)
8	9	10	11	12	13	14			
15	16	17	18	19	20	21			
22	23	24	25	26	27	28			
29	30	31							



新着図書案内



【一般書】

ここでご紹介する本は、発行年が古いものや、市内の他館で所蔵している本であっても、“伝承館で新たに受け入れた本”としてご紹介しています。

書名	編著者
真田の具足師	武川 佑
始まりの木	夏川 草介
ゆえに、警官は見護る	日明 恩
シルバー川柳(13)	全国有料老人ホーム協会
正々堂々	西村 宏堂
命綱なしで飛べ	トマス・J・デロング

書名	編著者
60歳からはやりたい放題(実践編)	和田 秀樹
最新 福祉ビジネスの動向とカラクリがよくわかる本	大坪 信喜
日本の川(東日本編)	北中 康文 ほか
日本の川(西日本編)	北中 康文 ほか
栗のお菓子づくり	今井 ようこ/藤沢 かえり
昭和芸能界史(昭和32年~昭和40年篇)	塩澤 幸登

あなたが誰かを殺した／東野 圭吾



閑静な別荘地で起きた連続殺人事件。愛する家族が奪われたのは偶然か、必然か。残された人々は真相を知るため「検証会」に集う。そこに、長期休暇中の刑事・加賀恭一郎が現れ…。

神々の復讐 ~人喰いヒグマたちの北海道開拓史／中山 茂大



なぜヒグマは人を襲うのか？自然界の聖域に侵入する人間たちの欲望と、それに牙を剥いた凶暴なヒグマたちによる凄惨な戦いの数々。膨大な資料をデータベース化し、歴史に埋もれた事件群を掘り起こす。

日曜劇場 VIVANT(上・下)／福澤 克雄



不可解な謎を追う人々が砂漠の国で行きあった。信じるべきは、誰なのか。何重にも隠された思惑が明らかになるとき、予想を裏切る真実に瞠目する…。福澤克雄監督が手掛けた、話題沸騰のTBS系同名ドラマのシナリオをもとに小説化。

「好奇心のかたまり」であり続ける 黒柳徹子の言葉／桑原 晃弥



心に嘘をつかず、志を高く持って生きる。何かを始めるのに年齢は関係ない。テレビが誕生して以来、今日まで最前線で活躍し続ける黒柳徹子の言葉から、時代がどんなに変わっても個性を伸ばし、常に自分らしく生きていく秘訣を紹介するワンフレーズ集。

60%／柴田 祐紀(由利本荘市在住)



【第26回日本ミステリー文学大賞新人賞】カリスマ極道・柴崎は、元銀行員・後藤をスカウトし、マネーロンダリング専用の投資コンサル会社「60%」を設立。後藤は地下社会のしがらみのない生き方に惹かれていくが…。

言葉はいのちを救えるか？／岩永 直子



優生思想、安楽死と緩和ケア、子どもたちの自殺、コロナ対策…。医療にかかわる問題の最前線を歩き取材してきた記者が、病いや障害、喪失の悲しみ・苦しみを生きる力に変えるべく綴る医療ノンフィクション。

くもをさがす／西 加奈子



カナダで、がんになったー。2021年コロナ禍の最中、滞在先のカナダで浸潤性乳管がんを宣告された著者が、乳がん発覚から寛解までの約8ヶ月間を克明に描く。祈りと決意に満ちた、日記から生まれた初のノンフィクション。

ふりまわされない！更年期／永田 京子



更年期の母と思春期の娘の心とからだを、ごきげんに快適にするための本。更年期をポジティブに自分らしく過ごすヒントや、思春期の娘のトゲトゲ、「生理」との付き合い方などを紹介。

顔面放談／姫野 カオルコ



独自の小説世界を織り成しつづける直木賞作家・姫野カオルコは、稀代の「顔マニア」でもあった！著名人の顔を凝視しつづけて半世紀ー姫野カオルコの並々ならぬ観察眼が炸裂する、捧腹絶倒のマニアック・エッセイ。

菅江真澄 図絵の旅／菅江 真澄・石井 正己



江戸時代、菅江真澄という漂泊の旅人がいた。北東北や南北北海道をくまなく歩き、好奇心のおもむくままに筆をとる。祭り、信仰、大自然、アイヌの暮らし、縄文土器など、森羅万象を描いた貴重な図絵112点をフルカラーで収録。民俗学、文化遺産、ジオパークの先駆けになった旅人の眼差しに迫る。

あの人が好きって言うから…有名人の愛読書50冊読んでみた／ブルボン小林



有働由美子、堺雅人、星野源、大谷翔平、菅義偉、中村勘九郎など、俳優やアーティスト、政治家ら総勢50人の「愛読書」を読み、なぜあの有名人がその本を好きなのか考察する読書ガイド。各回に死後くんの似顔絵も掲載。

記憶百宅／櫻庭 一二



2032年度完成予定の鳥海ダム。このダムが完成すると、百宅集落はダム湖の底に沈むー。2017年から2020年頃までに、60回を超えて訪問した百宅集落最後の写真を、地域ごとに編集した写真集。著者は由利本荘市出身・在住。

【児童書・絵本】



タイトル	作者
星空としゃかんの王子さま	小手鞠 るい
ホンこわ!世界に伝わる本当に怖い話	怖い話研究会
やっぱりハロウィン	中川 ひろたか/村上 康成
へんしんやきいも	あきやま だだし
どんぐり	たての ひろし

しごとへの道(1) パン職人 新幹線運転士 研究者／鈴木のりたけ



「しごとば」シリーズから、読む「しごとば」が誕生!迷って、悩んで、失敗して、自分のしごとをみつめるまでを、コマ割りのコミック仕立てで描いたリアルヒストリー。人生を変える言葉や人との出会いを、子ども時代から描く。1巻目は、パン職人、新幹線運転士、研究者を収録。

ぼくのいぬはどうしてこんなにかわいいのか／しゅん・えがしら みちこ



チャコの鼻はなんで黒いの?どうして昼寝はするのに、夜は寝ないの?なんで赤ちゃんみたいになったり、ピラニアみたいになったりするの?どうしてこんなにかわいいの?老犬への愛情が胸を打つ、小学2年生の自由研究から生まれた、大反響を呼んだ絵本。

一年一組せんせいあのね／鹿島 和夫・ヨシタケ シンスケ



「1」にち24じかん みじかすぎる だれがきめたんや」神戸市小学校で鹿島和夫が担任した学級の小学校1年生が書いた日記ノート“あのね帳”から生まれた本。軽やかで、深く、伸びやかで、細やかな54人の子どもたちの詩を、ヨシタケシンスケの絵とともに収録。